

マーケットの動き (2021年7月26日～7月30日)

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。

米国株式市場が高値圏を維持していることなどを好感し、国内株式市場も上昇してスタートしたものの、その後、中国政府の産業規制強化による中国株式市場の下落や、国内の新型コロナウイルス感染者数の急拡大が懸念され下落しました。

投資環境見通し (2021年7月)

変動率が高まるも底堅い展開を予想

国内株式相場は、東京五輪開催後の新型コロナウイルス感染再拡大に対する懸念に加え、米国における緩和的な金融政策の早期転換に対する警戒感もあり、変動率のやや高い展開が予想されます。企業業績に関しては、ワクチン接種ペースが加速していることから、内需関連企業の中長期的な業績見通しが改善しやすい状況の中、世界経済の緩やかな回復とともに製造業についても業績改善基調が継続するとみられます。決算発表後には、相対的な割安度を意識した見直し買いも入りやすいと考えられ、変動率の上昇を伴いながらも底堅い展開になると予想しています。

	7月30日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX (東証株価指数)	1,901.08	▲0.17%	▲2.19%	3.89%	23.49%
日経平均株価	27,283.59	▲0.96%	▲5.24%	▲2.87%	22.13%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

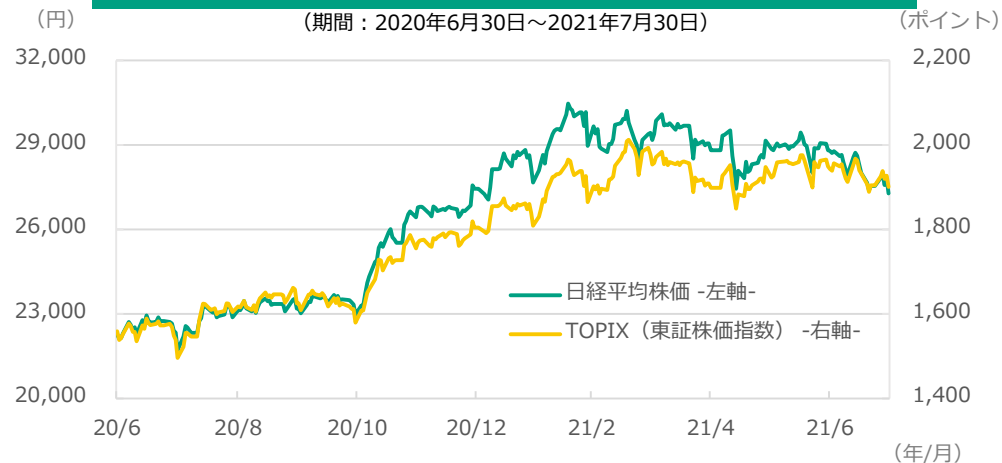
※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202107_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

日経平均株価、TOPIXの推移

(期間：2020年6月30日～2021年7月30日)



TOPIX規模別指数の推移

(期間：2020年6月30日～2021年7月30日)



※2020年6月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成